

福井市一乗谷あさくら水の駅

所 在 地	福井市安波賀中島町 1 - 1 - 1
所管課等	農林水産部 農村整備課

1 指定管理者の概要

名 称	株式会社コーワ	代表者	代表取締役 嶋崎 育子
所在地	福井市三尾野町第 2 9 号 2 番地 1 2		

2 指定管理期間

令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 1 2 年 3 月 3 1 日 （第 3 期目）

3 施設の利用等の状況

	(H26年度) 導入前年度	1期目平均 (H27～R1)	2期目平均 (R2～R6)	3期目 (R7年度)	3期目 (R8年度)	3期目 (R9年度)	3期目 (R10年度)
利用者数 (人)	14,493	110,323	142,981	142,061			
前年度比 (人)		95,830	32,658	▲ 920			
前年度比 (%)		661.2	29.6	▲ 0.6			
売上料金 (千円)	0	31,830	47,597	55,718			
前年度比 (千円)		31,830	15,767	8,121			
前年度比 (±%)			49.5	17.1			

4 納付金・指定管理料の状況

	R7年度 導入11年目	R8年度 導入12年目	R9年度 導入13年目	R5 年度 導入9年目	R6 年度 導入10年目
指定管理料	9,571,000				
納付金	0	0	0	0	0

5 要求基準と達成状況（進捗状況）

要求基準	達成状況
ふれあい情報館の年間利用者数 177,000 人	142,061 人／177,000 人（達成率 80%）

6 利用者から寄せられた苦情・意見等及びその対応状況

(施設・設備に関すること)

内容：・・・・・・窓の外の草を刈って、景観をよくしてほしい。

対応：・・・・・・定期的に草刈りを実施中。

(職員の対応に関すること)

内容：・・・・・・レジの方の親切な対応に感謝。

対応：・・・・・・スタッフ一同今後も懇切丁寧な接客を心がける。

(飲食・物販に関すること)

内容：・・・・・・そばつゆがもう少しあるとよい。

対応：・・・・・・追加のつゆを提供。

7 利用促進等に向けた取組みの実施状況

計 画	実施状況
情報発信	・プレスリリースや直接情報提供により各種メディアに取り上げられ続けています。SNSも効果的に活用。
広域間連携	・4年前より交流のある北海道洞爺湖水の駅(全国水の駅ネットワーク)を始め8月に交流を続ける福島県(福福しまい)より桃を取り寄せ販売。また朝倉家の出生地・兵庫県養父市の道の駅より朝倉山椒加工品を取り寄せ販売。
地域間連携	・夢創造足羽会が主催する「越前朝倉万灯夜」に連動した飲食プランや地域連携を図りました。
屋外施設の有効利用	・昨年同様テーブル数を増やしのんびり景色を楽しんだり、ご家族でおしゃべりを楽しんだりできるよう配置し、たくさんご利用いただきました。
伝統工芸品の販売	越前和紙や越前焼、若狭塗に河和田&越前漆器製品。
地元地酒の充実	青木蘭麴酒、安本酒造、毛利酒造、白龍酒造、若狭エコファーム梅酒、美川酒造の7社に、地ビール(越の磯)。更に新潟県越前浜の地ビール取扱い。
地元農産物の取り扱い	東郷米、越のルビー、採れたて山菜・野菜・しいたけ等を常時販売。 東郷地区高村養鶏場のエゴマ卵や東郷黒ニンニク。地元で生まれたメロン(ころたん)。美山地区のかき餅・舞茸・キクラゲ、ブルーベリー加工品、鹿肉ソーセージ加工品等のジビエも常時販売。
目玉商品、季節限定商品の提供	・朝倉羽釜飯の全国旅行誌掲載など浸透が進み、じゃらん及びホームページにて全国各地からのご予約あり年間約千食が出ている。更に季節限定として夏に鰻ひつまぶし膳を提供し好評であった。また新たに笏谷石薬研で朝倉山椒を磨りつぶし鰻にかけて食べる体験も開始。
災害対応ベンダーの設置	1台設置(コカ・コーラの自販機)
貸出	レンタサイクル 6 台。雨天時に傘の貸出(朝倉氏遺跡での返却可)

8 施設、設備の維持管理の状況

項目	実施状況及び確認方法
保守点検、運転、監視業務	浄化槽保守点検・法定検査、消防設備点検を専門業者に委託し、法定基準どおりの回数を実施し、防火訓練もあわせて実施している。
清掃業務	日常清掃を毎日実施し、食品衛生検査やグリストラップの清掃などを定期的に実施している。また、年2回、ワックスがけや窓掃除などの特別清掃を専門業者に委託し実施している。

保安警備業務	24時間警備を専門業者に委託し実施している。
備品管理	適正に管理している。また、指定管理者で導入した備品については、備品台帳と備品シールを備え付け、市の備品と区別している。
小規模修繕	トイレ配管詰まり修繕、厨房エアコン修繕、施設内照明器具取替修繕、厨房設備修繕、自動ドア修繕等

9 指定管理者のコメント

本年度は、4月に始まった大阪万博へのツアー集中により朝倉氏遺跡も含めた周辺の観光客が大幅ダウンとなった。4月から7月の間は復原武家屋敷へのツアーバスが昨年と比べて200台以上減少し、入館者数も2万人ほど少ないとの情報を聞き実際にエリア全体で人が少なかった。

昨年度と比べて実際に9月末までのあさくら水の駅入館者数も1割ほど少なくなった。

来館者数の約7割が県外の観光客であるあさくら水の駅としては、様々なイベントと季節限定飲食メニューなどをSNSなど活用して県外集客を図る上半期であった。

また地元有志が立ち上げた一般社団法人クリエイティブ ASUWA は一乗谷朝倉氏遺跡の世界遺産登録を目標にしており、朝倉氏遺跡の全国的知名度向上を図る取り組みで観光庁の助成金を獲得して戦国城下町モニターツアーを実施。関東圏を中心とした全国から70名程のツアー客がこの地を訪れ観光を楽しみあさくら水の駅は昼食会場としてツアー全体のターミナル的役割を果たした。また大手旅行会社に観光タリフをもとに直接アピールも行った。次年度も地域連携を強化継続して観光客誘致に務めてあさくら水の駅の集客に繋げて参りたい。

10 所管所属の所見

本年度の来場者数は、ほとんどの月で前年度の人数を超えることはなく、目標としている人数には及ばなかった。原因として指定管理者のコメントにもあるように、4月13日から10月13日にかけて開催された大阪・関西万博により一乗谷エリアを訪れるツアー客の大幅な減少が考えられる。

そのような状況下でも、看板メニューとなりつつある「朝倉羽釜飯」や「越前おろしそば」は依然として高い人気を博している。また夏季限定の新メニュー「冷やしひつまぶし膳」や「福井のさば味噌煮定食」など季節や需要に合わせたメニューを開発・提供しており、集客と利用者の満足度向上のための様々な工夫がなされている。

また、マスコミや旅行会社、SNSなど様々な媒体を利用した積極的な広報を行うなど、閑散期に向けた集客数増加への努力も見られた。その効果もあってか、令和8年2月以降は前年同月の来場者数を上回ってきており、令和8年度の来場者数の伸びに期待したい。

利用者アンケートにも、「お蕎麦やソースカツ丼がおいしい」といった意見や「レジの方の親切な対応に感謝します」、「たくさんの人におすすめしたい場所です！」などの意見が見られ、水の駅を訪れた観光客や買い物客が満足して施設を利用していると判断できる。

一方で、混雑時に駐車場や厨房及び飲食スペース等を含め全体的にキャパシティが限界を迎えることがあり、今後利用者数の更なる増加を目指すうえで、施設規模に対する課題があることは所管課としても認識している。指定管理者には既存施設の利活用を検討していただきながら、周辺施設との協力を図るなど、所管課としても今後の課題として引き続き検討をしていきたい。

今後も利用者が安心して楽しく施設を利用できるよう、安定した施設運営を継続していただきたい。

評価項目	視点	評価		方法	採点理由
		指定管理者	所管所属		(1)管理項目 6月23日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
(1)管理運営 (ア)維持管理業務	保守管理 ・清掃、法定点検の確実な実施	3	3	・点検名、実施回数等のリストの確認 ・関係書類の確認等	
	保安業務 ・保安警備の実施状況	3	3	・機械警備についての確認 ・職員による巡回警備の確認等	
	備品管理 ・適正な備品管理、台帳の整理 ・市の備品と指定管理者の備品の区分け	3	3	・現地調査で台帳と照合等	
	(イ)運営業務 利用時間や休館日の設定状況	3	3	・業務日報等の確認等	

	・条例に基づいた営業内容か 受付・承認・利用料金の収受と管理 ・一連の事務の適正な実施	3	3	・関係書類や現地調査により確認等	
(ウ) 報告業務	事業報告書や収支計画書等の提出状況 ・適正な時期、内容での提出	3	3	・関係書類の確認等	
(2) サービスの内容 (ア) 利用促進の取組	PR 活動の推進 ・市政広報やマスメディアの活用 ・ターゲットを絞った PR	5	5	・関係書類の確認等	多様なメディアを積極的に活用し、新聞やテレビで報道をされることもあった。
	他施設や地域との連携 ・地域住民との交流 ・地域性を活かしたイベントの開催	5	5	・関係書類の確認等 ・職員へのヒアリング等	地域団体と連携してイベントを実施するなど。地域全体を盛り上げていく姿勢が見られる。
(イ) サービス向上の取組み	利用者アンケートの活用 ・アンケートの積極的な実施 ・利用者の声の施設運営への反映	5	5	・関係書類の確認等	アンケートの集計分析をして、運営に反映している。
	自主事業の実施状況 ・自主事業の積極的な実施 ・新規プログラムの開拓	5	5	・事業報告書の確認等	季節や時期に合わせた企画を、積極的に実施している。
(ウ) 要求基準の達成状況	あらかじめ設定した数値目標の達成度 ・利用者の増減等	3	3	・事業報告書の確認等	
(エ) 応募時の提案事項の実施状況	提案事項の実施状況 ・提案事項の確実な実施	4	4	・事業報告書の確認等	計画的に実施されている。
(3) 安定性 (ア) 管理運営体制	職員の配置状況 ・正職員とアルバイトの配置バランス ・有資格者の配置バランス ・有資格者の適切な配置	3	3	・関係書類の確認等 ・職員へのヒアリング等	
	労働関係法令の遵守 ・適正な労働条件、環境 ・休日の適正な付与	3	3	・関係書類の確認等 ・業務日報等の確認等	
	職員の資質向上の取組み ・定期的な研修の実施	3	3	・関係書類の確認等	
(イ) 法令等の遵守 個人情報の管理状況	・法令等に沿った管理運営 ・個人情報に関する研修の実施 ・マニュアルの有無	3	3	・関係書類の確認等 ・マニュアルの確認等	
(ウ) 安全・衛生対策	・安全・衛生面への配慮 ・事故防止対策の有無 ・AED の適正な管理 ・食中毒防止のための対策	4	4	・現地調査で施設の確認 ・職員へのヒアリング等	(公社) 日本食品衛生協会より、食の安心・安全5つ星の認定を受けており、食品衛生に尽力されている。
(エ) 危機管理 対策・緊急時対策	・緊急時(災害等)の対応ができる体制の整備 ・マニュアルの有無	3	3	・関係書類の確認等 ・マニュアルの確認等	
(4) 収支状況 (ア) 経理処理状況	・一つの口座での会計 ・適正な内部監査体制	3	3	・会計帳簿と金融機関口座の照合 ・監査結果の確認等	
(イ) 経費削減の取組状況	・光熱水費の削減 ・再委託費の適正な水準	3	3	・関係書類の確認等 ・職員へのヒアリング等	
	合計	70	70		
	割合(合計/100 点満点)	70	70		

★※評価で3点以外の評価をする場合((1)管理運営含む)は、採点理由に理由・根拠を必ず記入すること。

【参考】全期モニタリング採点基準表(指定管理者及び所管所属)

業務の結果	点数	備考
未実施や実施の遅延がある	1～2点	未実施や遅延の程度に応じて採点理由を採点理由欄に記載すること
標準(協定等に規定されていることを最低限満たしている。)	3点	
事業の実施により、よりすぐれた効果が現れている	4～5点	効果の程度に応じて採点理由を採点理由欄に記載すること

*福井市指定管理者事務処理マニュアル抜粋